



しまね
脱炭素
チャレンジ集

～学生編 2～



はじめに

日本政府は、2050年までに、温室効果ガスの排出を全体としてゼロにする脱炭素社会・カーボンニュートラルの実現を目指す方針を示しました。島根県知事は、2020年11月「2050年温室効果ガス排出実質ゼロ」を長期的な目標に掲げることを表明し、全国200以上の自治体が同様の宣言をしています（2021年1月現在）。

こうした脱炭素社会づくりの手がかりとして、県内の児童・生徒・学生が取り組む地域活動を島根県地球温暖化防止活動推進員が取材し、“自然”、“環境/暮らし”、“連携”といったテーマ別に「脱炭素チャレンジ集」としてとりまとめました。

環境省では、第5次環境基本計画（2018年～）のなかで、複数の課題の統合的な解決というSDGsの考え方も活用した、「地域版SDGs」とも言われている地域循環共生圏という考え方を提唱しました。このチャレンジ集では、これらSDGsの実現に向けた取り組みとしても紹介しております。

この事例集をきっかけに、地球を守る地域活動に興味・関心を持っていただければ幸いです。

目次

- 2 はじめに
- 4 SDGs 解説
- 5 島根県地球温暖化防止活動推進員とは
- 6 **事例 01** 多伎地域の自然環境を守るのは、私たちの使命
出雲市立多伎小学校
- 7 **事例 02** 三瓶山西ノ原の自然環境は、自分たちで守る
大田市立池田小学校 緑の少年団
- 8 **事例 03** ユネスコスクール加盟に向けての挑戦
学校法人 松徳学院 中学校・高等学校
- 9 **事例 04** 園児による週1回の野外クッキング
山のこども園 うしのしっぽ
- 10 **事例 05** 「エコライフチャレンジ」に挑戦だ！
大田市立久手小学校
- 11 **事例 06** 手づくりの卒業証書は地域力の結晶
邑南町立高原小学校
高原公民館
石州 勝地半紙
- 12 **事例 07** スマホ・WEB 利用で、情報発信はお任せ
島根県立情報科学高校
- 13 **事例 08** カケコー生が雲南活性化プランを考えてみた
島根県立三刀屋高等学校 掛合分校
- 14 **事例 09** 地域力発信！海士町の環境活動は生きる力
島根県立隠岐島前高等学校 「地域国際交流部」 「夢探求」
- 15 **事例 10** 若者たちの脱炭素社会への想い 保育を通して
学校法人 斐川コア学園出雲コアカレッジ
- 16 記者コメント
- 17 記者紹介
- 18 おうちのエコライフを応援する「エコサポしまね」とは

SDGs 解説

- あらゆる場所で、あらゆる形態の貧困に終止符を打つ
- 飢餓に終止符を打ち、食料の安定確保と栄養状態の改善を達成するとともに、持続可能な農業を推進する
- あらゆる年齢のすべての人の健康的な生活を確保し、福祉を推進する
- すべての人に包摂的かつ公平で質の高い教育を提供し、生涯学習の機会を促進する
- ジェンダーの平等を達成し、すべての女性と女児のエンパワメントを図る
- すべての人に水と衛生へのアクセスと持続可能な管理を確保する
- すべての人々に手ごろで信頼でき、持続可能かつ近代的なエネルギーへのアクセスを確保する
- すべての人のための持続的、包摂的かつ持続可能な経済成長、生産的な完全雇用およびディーセント・ワーク（働きがいのある人間らしい仕事）を推進する
- 強靭なインフラを整備し、包摂的で持続可能な産業化を推進するとともに、技術革新の拡大を図る
- 国内および国家間の格差を是正する

- 都市と人間の居住地を包摂的、安全、強靭かつ持続可能にする
- 持続可能な消費と生産のパターンを確保する
- 気候変動とその影響に立ち向かうため、緊急対策を取る
- 海洋と海洋資源を持続可能な開発に向けて保全し、持続可能な形で利用する
- 陸上生態系の保護、回復および持続可能な利用の推進、森林の持続可能な管理、砂漠化への対処、土地劣化の阻止および逆転、ならびに生物多様性損失の阻止を図る
- 持続可能な開発に向けて平和で包摂的な社会を推進し、すべての人に司法へのアクセスを提供するとともに、あらゆるレベルにおいて効果的で責任ある包摂的な制度を構築する
- 持続可能な開発に向けて実施手段を強化し、グローバル・パートナーシップを活性化する

SDGs とは？

Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）の略。持続可能な社会をつくるために、世界が抱える問題を 17 の目標と 169 のターゲットに整理したもの（2015 年 9 月に国連で採択）。2030 年までに、政府、企業、地域社会のあらゆる人が、SDGs を実現するための役割を担っている。

“持続可能な開発目標”国連開発計画（UNDP）駐日代表事務所。
<https://www.jp.undp.org/content/tokyo/ja/home/sustainable-development-goals.html>（参照 2019-09-10）

島根県地球温暖化防止活動推進員とは

島根県地球温暖化防止活動推進員（以下、推進員という。）は、「地球温暖化対策の推進に関する法律」（以下、温対法という。）第37条の規定に基づき、島根県知事が委嘱をした方です。推進員は、自ら率先して日常生活における地球温暖化防止対策を実践するとともに、地域における温暖化対策を推進するリーダーとして、県、市町村、島根県地球温暖化防止活動推進センター（以下「センター」という。）などと連携し、地球温暖化防止の重要性を県民に伝え、地球温暖化防止につながるきめ細やかな対策の普及・啓発につとめることで、県民の中に地球温暖化防止の意識や取り組みを浸透させる役割を担います。



（地球温暖化防止活動推進員の活動例）

- （1）地球温暖化の現状及び地球温暖化対策の重要性について県民の理解を深めること。
- （2）県民に対し、その求めに応じ日常生活に関する温室効果ガスの排出の抑制等のための措置について調査を行い、当該調査に基づく指導及び助言をすること。
- （3）地球温暖化対策の推進を図るための活動を行う県民に対し、当該活動に関する情報の提供その他の協力をすること。
- （4）温室効果ガスの排出の抑制等のために国又は関係機関が行う施策に必要な協力をすること。



事例

NO. 01

多伎地域の自然環境を守るのは、私たちの使命

出雲市立多伎小学校

活動テーマ / SDGsゴール



地域を流れる川の水質・魚介類の調査

活動内容

森、川、海など自然豊かな地域で4年生を中心に、川に生きる水生生物の調査、河川の水質検査などを実施しました。調査した内容について新聞にまとめ、地域の自然環境を守ることが必要であることを実感しました。河川にゴミを捨てない、家庭ごみは分別する、生ごみは堆肥へ再利用する、その一つ一つの行動が地域環境を守ることにつながると感じました。夏には、蛍が飛んだり、北斗七星が見えたりする環境にすることが私たちの使命だと感じています。

また、地域の皆さんと一緒に、毎年海岸清掃を行い、きれいな海を取り戻すことも大切なことだと思います。今後も、これらの活動を継続して実施することで、地球温暖化の抑止になり、脱炭素社会づくりにつなげていきたいと思っています。これからも地域の皆さんとともに行動したいと思います。



川の水質・魚介類の学校新聞作成

check
活動ポイント

今後、集中豪雨等で豊かな自然が損なわれると心配されています。地域の皆さんとともに、水質検査や水生生物の調査を行い、河川を現状を把握することが必要です。そして、将来を担う子供たちと一緒に、地域の森林や河川、海をきれいにすることや使い捨ての見直しなど、環境活動に継続的に取り組んでいくことが必要であると考えます。そうした地道な活動が、地域の環境教育の充実に繋がっていくと思います。

保護者と一緒に海岸でのゴミひろいの様子



活動団体 DATA

活動団体名：

出雲市立多伎小学校

住所：島根県出雲市多伎町多岐 900

電話：0853-86-2002

URL：<https://www.izumo.ed.jp/taki-sho/>

事例

NO. 02

三瓶山西ノ原の自然環境は、自分たちで守る

大田市立池田小学校 緑の少年団

活動テーマ / SDGsゴール



ヒロハノカワラサイコの移植活動

check 活動ポイント

美しい緑の三瓶で育ってきた児童たちの絶滅危惧種への思いが真っ直ぐに伝わってきました。「ヒロハノカワラサイコは昔、雑草の様にたくさん生えていました。これから増えて、いろんな所に広がっていくと嬉しいです!」と。自分たちの手で自然を守って行こう!とするこの活動が基となり、今後も児童たちが自然との真の関わり方を学び、行動していけることを望みます。

*2 ヒロハノカワラサイコ



活動内容

10年前より地元保護団体と連携し、バラ科の絶滅危惧種ヒロハノカワラサイコの保護活動を通じ、三瓶山の自然環境の復元に取組んでいます。前年秋に種を採取し、苗作り、秋の三瓶山西ノ原で植栽の一年間の活動。この活動で平成30年度みどりの奨励賞*1を受賞。花の保護活動は、自分たち(3・4年生11名)が中心となり、西ノ原の植物を自分たちで守り、下級生へ引き継ぐ学校全体の活動となっています。自然環境の素晴らしさを体感するとともに、自然を守ることの大切さ、三瓶山の豊かな恵みを学ぶことができます。池田の子ども達ならではのふる里学習です。三瓶の未来の担い手であり、自然と人間の共生を求める児童たちの活動は、今も続いています。

- *1 みどりの奨励賞：公益社団法人国土緑化推進機構 (<http://www.green.or.jp>) より顕彰
- *2 草丈が低いヒロハノカワラサイコは、草原がヤブ化することで数を減らし、また北方系の植物のため気候変動の影響を受けることも心配されています。



緑の少年団員

活動団体 DATA

活動団体名：
大田市立池田小学校 緑の少年団
住所：島根県大田市三瓶町池田 2242
電話：0854-83-2642
URL：<https://www.ohda.ed.jp/>

事例

NO. 03

ユネスコスクール加盟に向けての挑戦

学校法人 松徳学院 中学校・高等学校

活動テーマ / SDGsゴール

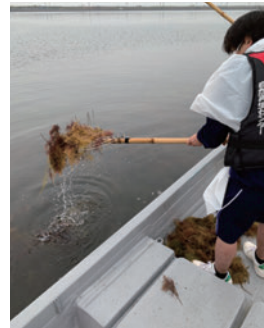


活動内容

「水の保全及び賢明で持続的な利用」を目標に活動。近年水質悪化の天神川に入り、繁茂している藻を手作業で除去した中学1年の今西さんは「藻が多くて驚いたが、取り方を工夫し沢山の藻を除去、川はまだきれいでは無いが楽しかった」継続して水質調査の取組みもしている。この藻は校内の畑に堆肥として蒔き、調査研究と併せ大根を栽培し地域で販売する予定。中学2年は山居川の水質調査と清掃。高校2年は宍道湖のシジミ学習。ユネスコ委員は小雨中、中海の海藻オゴノリを船上から熊手状のオゴガキで刈取り作業を体験。「オコガキの使い方が難しく大変でしたが楽しかった」と二瓶さん。図書委員と共同でSDGsのコーナーを設置し広く紹介しています。



天神川に入って藻刈りを体験



中海での船上からの藻刈り体験

check
活動ポイント

持続可能な開発のための教育 (ESD) を行うユネスコスクール加盟に向け、中高全体の授業でSDGsの取組まれ、ユネスコスクール委員での活発な活動に、各部活と連携をし、公民館やNPO、地域住民と学校が一丸となり脱炭素社会に向けた取組みは素晴らしく、登録後、エネルギー問題の展開など、継続活動に期待が持てます。

図書館のSDGsコーナー



活動団体 DATA

活動団体名：
学校法人 松徳学院 中学校・高等学校
住所：島根県松江市上乃木1丁目 14-51
電話：0852-21-5478
URL：<http://www.shotoku-h.ed.jp/index.html>

事例

NO. 04

園児による週1回の野外クッキング

山のこども園 うしのしっぽ

活動テーマ / SDGsゴール



自分たちで育てた野菜を使うよ

check 活動ポイント

最大の特徴は、活動のすべてが脱炭素につながっていることです。こども園は意識しないで取り組んでいますが結果としてそうになっています。地産地消、化石エネルギーを使わない、ゴミを出さない、園内の山の整備もかねた木質燃料の確保などが毎週日常の中で行われていることが素晴らしいと思います。

メインは手作り味噌のお味噌汁

活動内容

自然に親しみ、生きる力を育むことをねらいとして、昼ご飯を園児たちでつくる活動に取り組んでいます。週に一度、2時間ほどかけて5人いる年長さんのうち2～3人がお当番制で昼食の準備をします。お米を研ぎ、野菜を切り、竈(かまど)に火をおこし炊飯と味噌汁を作っています。それは3歳児以上と先生方合わせておよそ20人のその日の昼ご飯になります。野菜は自分たちで育て、足りない野菜やお米は地元の方たちに提供してもらっています。また大豆を育て、収穫し味噌を仕込むというサイクルができています。野菜くずは鶏のエサになり、竈(かまど)で燃やす薪や焚き付け用の木の枝も園内の山から集めています。



竈の火もじょうずにつけられるよ



活動団体 DATA

活動団体名:

山のこども園 うしのしっぽ

住所: 島根県鹿足郡津和野町左鏡 1476

電話: 0856-76-0180

URL: [https://ja-jp.facebook.com/](https://ja-jp.facebook.com/YAMAnoKODOMOENN.USHIInoSHIPPO/)

[YAMAnoKODOMOENN.USHIInoSHIPPO/](https://ja-jp.facebook.com/YAMAnoKODOMOENN.USHIInoSHIPPO/)

事例

NO. 05

「エコライフチャレンジ」に挑戦だ！

大田市立久手小学校

活動テーマ / SDGsゴール



活動内容

地球温暖化防止・環境教育の「こどもエコライフチャレンジ」*1は、温暖化防止学習プログラムで、今年で二年目の学習です。4年生37名は、地球温暖化と自然エネルギーについて学びました。*2温暖化による集中豪雨の被害で久手海岸のおびただしい流木や海洋ごみの状況を実際に調査し、学習をした児童たちは、班ごとに海洋ごみや身近にできるエコライフ策を発表し、目標を決め実践します。また、海洋ごみをクリスマスツリーなどにリメイクする活動や5R*3活動を劇で表現し、身近な暮らしが地球の気候や温暖化に結びついていることを保護者へアピール。「エコライフチャレンジ」は、児童たちが身近にできる地球温暖化防止策を考え、実践するきっかけとなっています。

*1 こどもエコライフチャレンジ：気候ネットワークの企画・運営によるものです。

*2 授業担当：NPO 法人緑と水の連絡会議

*3 5R:リデュース (Reduce)、リユース (Reuse)、リサイクル (Recycle)、リフュース (REFUSE)、リペア (REPAIR)と一般的には言われている。



海岸ごみの調査活動



夏休みの振り返り学習

check
活動ポイント

このプログラムは、7月の事前学習、夏休みにチェックシート（15項目の自己評価表）に基づく家庭での実践、2学期にシートの回収・アドバイス表の配付・振り返りの内容です。児童へのアドバイスや全体の傾向もよく分かり、児童たちが温暖化防止・環境教育を実践する上で大きな力となっています。脱炭素やエネルギーなどこれからのキーワードを取り入れつつ、大田市全体でも取り組めたらと思います。

5R劇の上演



活動団体 DATA

活動団体名：

大田市立久手小学校

住所：島根県大田市久手町刺鹿 2585

電話：0854-82-8324

URL：<https://www.ohda.ed.jp/>

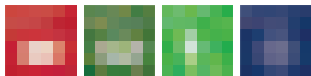
事例

NO. 06

手づくりの卒業証書は地域力の結晶

邑南町立高原小学校

活動テーマ / SDGsゴール



活動内容

高原小学校の6年生には、卒業式に自分で漉いた雁皮紙(がんぴ)の卒業証書が授与されるのですが、この伝統は20年続いています。証書づくりは、材料の雁皮(がんぴ)を採取し、紙漉きができるように加工したものを苛性ソーダにつけて煮、塩素で漂白、取り出した繊維から不純物を取り除き、叩き作業を経て、漉きあげます。この一連の作業は、公民館の関係者、地域住民、児童の保護者、紙漉き指導者の佐々木さんらの協力の元で行われます。今年度は15名の児童が挑戦。主役は卒業生ですが、地域の総合力(SDGs-17)のためものといえる活動です。この他にも、学校の裏山を整備し、自然に触れる活動を課外活動に取り入れる等、工夫されています。これらの自然体験は、地域の人を近くに感じ、感謝の気持を育み、子供たちの徳育の場として成果を上げています。



教えてくれた皆さん



佐々木さんの指導風景

活動団体 DATA

活動団体名：

邑南町立高原小学校

住所：島根県邑智郡邑南町原村 1181-5

電話：0855-84-0210

高原公民館

住所：島根県邑智郡邑南町高見 3014-3

電話：0855-84-0521

石州 勝地半紙

住所：島根県江津市桜江町長谷 2696

電話：0855-92-8118

URL：<http://sekishu-kachijiwashi.com/>

check 活動ポイント

雁皮*は、沈丁花科の落葉低木。栽培は難しく、自生しているものを使います。一度採取すると芽が出るものではないため、根っこ迄大切に使用。雁皮を知る人も少なくなっています。江戸時代に、八戸川沿いの一大産業として栄えた紙漉きの製法を受け継いだ、薪も使う地産地消の活動ですが、時代の変化とともに如何に継承し活用するかが課題だと思われま

*雁皮は元々数が多い植物ではなく、また里山の管理不足で常緑樹が増えることで数を減らしています。

児童の雁皮採りの様子



事例

NO. 07

スマホ・WEB 利用で、情報発信はお任せを

島根県立情報科学高等学校

活動テーマ / SDGsゴール



活動
内容

授業から発展した高校生と地元連携の事業で、「いいね！でつながるスマホ飯」は、市内の飲食店テイクアウト注文サイトで18店舗が登録。安来市役所と産業サポ

ートネットやすぎと一緒に開発し多くの方に利用されている。「観光 WEB サービス」では、月の輪まつり、チューリップ祭りの情報を詳しく取材し安来市観光協会 HP に掲載している。安来の美味しいお米の特徴を紹介した「安来米のパフレット」は、県外の観光バスの座席ポケットに。「スーパーマーケットの商品をスマホで注文し、駐車場で商品受け渡しサービス」は、コロナ禍での三密を避けた取組みで、買い物に不安を抱えたお客様に利用してもらうための試作事業です。



商品はスマホで注文しドライブスルーで受け取り



安来米のパフレット

check
活動ポイント

島根県立高校で唯一の IT 系の学校。コロナ禍の中、授業で地元安来市でのお困り事を取上げ、IT を駆使し、地域に還元できる情報発信するのはこの学校ならではの取組み。今後はもっと実用的に SDGs の視点で取組まれば脱炭素社会づくりに向けた人材育成や情報科学の活用などさらなる発展が期待できる活動です。

観光 Web サービス～安来市観光ガイド より



活動団体 DATA

活動団体名：
島根県立情報科学高等学校
住所：島根県安来市能義町 310
電話：0854-23-2700
URL：<http://johokoko.ed.jp/>

事例

NO. 08

カケコー生が雲南市活性化プランを考えてみた

活動テーマ / SDGsゴール

島根県立三刀屋高等学校 掛合分校

活動内容

各教室にペレットストーブがある、県内では珍しい高校です。3年生は二学期に「雲南市のファンを増やそうプロジェクト2020」に取り組み、瑞々しいアイデアを発表しました。滝を自転車で巡るサイクリングコースを考えたり、卵の殻を原料に親世代のガーデニングの肥料を作れないか？また、若者向けの漬け物や高価格の漬け物を考えたり、地元でしか作付けされていない作物でピザやアイスクリームを試作したり、オロチ伝説や流行の刀で関係人口を呼び込もうとしたりしました。地域の魅力を知り、それらを活かし、町の活性化、関係人口の創出につながる取組は、実践力を培い生徒たちの未来につながるでしょう。



各教室に置かれたペレットストーブ



活性化プラン発表内容

check 活動ポイント

高校生ともなると、とかく脱炭素社会の実現に懐疑的になり、協力できることは少ないと認識してしまいがちです。地元の行政・企業が行っている脱炭素取組や具体的な削減方法を伝えることにより、生徒に「意識が変わると実現可能ではないか」「一見関係ないものも繋がっている」と前向きに希望を持ってもらえます。例えば、ペレットの県内調達など、身近な対策が進むよう期待します。 SDGsの幅広い問題を勉強



活動団体 DATA

活動団体名:

島根県立三刀屋高等学校 掛合分校

住所: 島根県雲南市掛合町掛合 3601

電話: 0854-62-0084

URL: <https://www.shimanet.ed.jp/kakeya/>

事例

NO. 09

地域力発信！海士町の環境活動は生きる力

活動テーマ / SDGsゴール



ヨシ刈り後ゴミ回収、生態系調査も

島根県立隠岐島前高等学校 「地域国際交流部」「夢探求」

活動内容

地域国際交流部は、都会では味わえない地域の方々の交流を中心に、保育園の園児と読み聞かせや遊びでの交流や、あま環境ネットワークが平成20年から取り組んでいる諏訪湾のヨシ刈りと、漂着ゴミの回収をしながら「自然豊かな海士の環境を肌で感じています」と東京出身の部長の森君。総合的な学習「夢探求」「地域生活学」で調査研究をしている浜田さんと中尾さんは、地域資源や地域課題から、ゴミ問題を取上げ、島前3島（西ノ島・海士・知夫）のゴミの出し方の違いや、生ゴミ含水量削減の取組として、生ゴミから美味しい野菜のコンポスト作りや、資源ゴミ削減の呼掛けをペットボトルのキャップでアートを制作し、ごみ問題に関心を持ってもらいたいと地域発信の活動をしています。



海に浮かぶ緑豊かな海士町に青空

check
活動ポイント

「島留学」で全国的に有名な海士町にある島前高校は、47%が全国各地からの島外生。「高校魅力化プロジェクト」発祥の地として、「魅力的で持続可能な学校と地域をつくる」ことを目指し、「島まるごと学校」の取組は、自ら「考える力」「生きる力」を養える場になっていると実感しました。

簡単便利でシンプルなコンポスト
ローカルフードサイクリング藤のコンポスト



活動団体 DATA

活動団体名：

島根県立隠岐島前高等学校

住所：島根県隠岐郡海士町福井 1403

電話：08514-2-0731

URL：<https://www.dozen.ed.jp/>

事例

NO. 10

若者たちの脱炭素社会への想い 保育を通して

学校法人 斐川コア学園出雲コアカレッジ

活動テーマ / SDGsゴール



活動内容

平成元年に開校した公設民営の専門学校。医療ビジネス科、情報システム科、こども福祉科の3科を設置。情報教育と保育実習を通して、時代の先端を志向し、未来につながる人材の育成に寄与することを目指しています。

こども福祉科は、農業法人と関わり、作物を育てながら、有機肥料の施肥、除草や施水の栽培活動の実体験を通して、環境に配慮した農作物の生育を学んでいます。

保育園児とメダカなどの小動物や植物を育て、動植物との関わり方について新しい発見をしながら共に学んでいます。

飼育、栽培を通して、動植物は自然環境に左右され命はつながっていることを園児と共に気づき、命を守る脱炭素社会の必要性を学びつつあります。



農業法人の方や園児と田植の様子



メダカの生育の様子を観察

check
活動ポイント

畑での栽培活動やペットボトルでの飼育活動を通して、生きている動植物とかかわることは、園児にとってどのような力や学びにつながるかを考え活動しています。

農業体験を通じ、斐川地域の気候風土に即した生産方法などを学び、持続可能な農業について学んでいます。栽培した野菜で調理をし、園児と食べながら作物を大切にすることなど環境に配慮した活動をしています。

黄色に実った
田んぼの様子



活動団体 DATA

活動団体名：

学校法人 斐川コア学園出雲コアカレッジ

住所：島根県出雲市斐川町富村 1000-8

電話：0853-72-2500

URL：<https://www.icc.core.ac.jp/>

記者コメント

太田幸輔さん

単発的に取り組む活動ではなく、園での生活の一部として当たり前に行なっている野外クッキングが脱炭素に繋がっていることを何よりも素晴らしいと感じました。これを機に脱炭素に関して興味をもち、日々のフィールドである山畑を通して新たな展開が生まれることを期待しています。

大橋美津子さん

卒業証書を見る度、その過程を鮮明に思い出す彼らの姿を想像すると感無量です。地域の意思を継いで、後世に引き継いで欲しい活動だと思えます。

今回の取材は、ユネスコ無形文化遺産に登録された地域産業である和紙の有効利用と脱炭素社会の取り組みの指標となりました。

上瀧口琴代さん

“うしのしっぽ”のfacebookにアクセスしてみると野外クッキングはこの園の子どもたちにとっては特別なことではなく普段の生活の一部だと言うことがわかります。自然に親しみながら生きる力をつける目的でやっていることが、脱炭素の取組と合致するという事は、今後幼児や学生をまきこむためのアプローチ方法の可能性を拓げたように思いました。

長坂玲子さん

小学校の児童たちが絶滅危惧種の栽培と保全に積極的に関わる姿勢、そしてその活動を生き活きと語る姿に感動しました。今後は、三瓶地域の方々にも参加していただき、共に活動できることを期待します。

記者紹介

ご協力いただきありがとうございました 五十音順/敬称略

安部 利昭 (島根県地球温暖化防止活動推進員)

石原 孝子 (//)

伊藤 和雄 (//)

太田 幸輔 (//)

大橋美津子 (//)

上瀧口琴代 (//)

清水 妙子 (//)

高橋 充男 (//)

長坂 玲子 (//)

柳楽 利子 (//)

坂東 朋子 (//)

藤原 薫代 (//)

渡辺紀美枝 (//)

青山智香子 (あま環境ネットワーク、しまねエコライフサポーター)

島根県 島根県教育委員会

おうちのエコライフを応援する「エコサポしまね」とは？

○家庭からのCO2削減にとりくんでいます ○環境保全を目的とした活動を支援しています

<地球温暖化対策>

県民の皆様にも広く地球温暖化について知っていただく機会を提供するとともに、地球温暖化防止活動に取り組む団体や個人を積極的に支援します。

- (1)節電、エコドライブ、レジ袋削減など家庭での省エネ行動の啓発、促進支援
- (2)幼稚園・保育園、小学校での環境学習
幼稚園・保育園で「ミニエコ講座」を行ったり、小学4年生の「省エネチャレンジシート」の支援をしています。
- (3)しまねエコライフサポーターとの連携強化
- (4)島根県地球温暖化対策協議会 生活部会の運営

<環境保全活動支援>

県内でさまざまな環境保全活動に取り組む団体を支援するため、活動助成金の交付や地域づくりに繋がる団体の縁結びをしています。

- (1)しまね環境保全活動助成金
- (2)しまエココースサポーターズ制度の運営

<情報発信や資機材の提供>

- (1)教材等の貸出支援
- (2)普及啓発パンフレットの作成
- (3)コラム・映像の作成
しまねを思いきり楽しみながら、未来へ資源や縁を繋ぐひとをコラムや5分番組でご紹介。
また、地球温暖化を分かり易くアニメで紹介しています。
- (4)ホームページ、SNSなどでの情報提供



エコサポしまねの
FacebookとTwitter
はじめました！

エコサポしまね 検索



エコの
タネまきを
応援します！



しまね脱炭素チャレンジ集

～学生編 2～

発行日 令和3年1月30日

発行先 しまねエコライフサポートセンター
島根県地球温暖化防止活動推進センター
公益財団法人しまね自然と環境財団松江事務所
〒690-0887 島根県松江市殿町8-3
島根県市町村振興センター(タウンプラザしまね)2階
TEL 0852-67-3262 <http://nature-sanbe.jp/eco/>

二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金
(地域における地球温暖化防止活動促進事業)



この冊子はすべてユニバーサルデザインフォントを使用しています。